

め の と



令和6年1月23日

長崎市立女の都小学校 校長 佐藤和幸

3学期が始まって2週間が過ぎました。子どもたちは学校生活のリズムを取り戻してきたようです。ご家庭での声掛け等、ありがとうございます。先週からは「すくすくカード」の取組も行いました。子どもたちの健康のために、活用していきたいと思います。ご協力ありがとうございました。また、身体測定（身長と体重）も行いました。「〇cm伸びました！」など、自分自身の成長を実感した子どもも多かったようです。



こども園との交流会（1年生）

1月19日（金）、青い鳥こども園、女の都こども園の年長の園児さんに女の都小学校に来てもらい、1年生との交流会を行いました。内容は、生活科の学習「冬遊び（風を使った遊び）」でした。運動場で行う予定でしたが、天候の関係で、体育館での実施となりました。

1年生が事前に生活科の学習で作成した「凧」「風車」「風輪」の3つを使って遊ぶグループに分けられました。1年生は担当になる園児を決めて、3つの遊びをローテーションで体験しました。園児のお世話をしている1年生の姿は、立派なお兄さん、お姉さんでした。担当になった園児を楽しませるために、一生懸命頑張っており、とてもほほえましかったです。両園の園長先生にも来ていただいていたのですが、園児の皆さんの楽しく活動している様子をご覧になり、1年生の頑張りを褒めていただきました。それと同時に、1年前園児だった1年生の子どもたちの成長をととても喜んでいただきました。

3か月後には、新しい1年生が女の都小学校に入学してきます。お兄さん、お姉さんとして頑張ってくれることを期待しています。

プログラミング学習（6年生）

1月22日（月）、6年生がプログラミング学習を行いました。教科は理科。単元名は「電気の性質とその利用」です。PCの有効な活用のために支援してくださるICT支援員の方にも事前準備から当日の授業まで協力していただきました。また、西浦上中学校の校長先生方（2名）にも授業参観していただきました。

プログラミング学習は、コンピューターを上手に使えるようになるだけでなく、論理的な思考を養うことも目的としています。子どもたちの将来の可能性を広げることにつながるものです。今後5年生も算数科でプログラミング学習を行う単元があります。

子どもたちはみんな熱心に学習に取り組み、その様子をご覧になった中学校の先生方は、たいへん感心されていました。「12歳の春」を迎え、中学校に入学してくる日を楽しみにしているという話もしていただきました。



雪に注意！

天気予報によると、現在強い寒波が日本を覆っており、長崎でも今日の午後から明日の朝まで断続的に雪が降る予報が出ています。寒さにお気を付けください。女の都小学校は現在のところ通常の登校予定です。登校時刻の変更等がある場合のみ、明日24日（水）の午前6時30分までにテトルでお知らせします。